

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」

平成28年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成28年10月28日(金)発行 第 28 号 発行責任者:高橋 弘悦

12の色が秋を染め上げました

平成28年度文化祭

10月22日(土)や
や肌寒い日ではありま
したが、「カラフル～それ
ぞれの色をぶちまけろ」
をテーマとした、西山中
学校文化祭が感動の中
に無事終了しました。

英語弁論、少年の主
張、総合学習の発表と合
唱、そして有志の発表
…。いわゆる中学校文化
祭の定番コースともいえ
ますが、これが全校生1
2名でやり遂げた…とな



ると話は別です。全校生数百人の大規模校でさえ四苦八苦してようやくこなすこのメニューを、わずか12名が、しかも本校生徒はかなりのクオリティでやり遂げました。

一人二役どころか、3役も4役もこなすこのエネルギーはどこからくるのか…。しかも準備のために大変な日々を過ごしてきたはずの生徒には、疲労感も悲壮感も感じません。

この文化祭への取り組みを通して、生徒は自らの存在価値を見だし、自分の力を発揮することができました。そして、みんなで協力する喜びを体感し、その大切さを学びました。

生徒の影に隠れて目立ちませんが、教職員もがんばりました。「生徒の指導のあるだろうに、いつ練習したのだろうか？」と思ってしまうほど、生徒と同化した演技も楽しむことができました。特に、A1先生、A2先生、K先生、S先生、Y先生、…(アッ全員か…)の演技力には脱帽です。

保護者の皆様には、本文化祭の実施にあたり、陰に陽に多大なるご協力を賜りました。まさに、生徒、教師、保護者が一体となった「西山」ならではの行事になりました。本当にありがとうございました

木工民芸売り上げは12,950円

バザー会場前では、有志会社「ほのぼの夢工房」のブースが設けられました。企画、製作、販売の一連の流れを自分たちで工夫し、活動してきた生徒たち。温泉まつりに引き続き2度目の販売会とあって、製品も一層工夫され、販売も慣れた感じが…。この日の売り上げは12,950円となりました。アントレプレナーシップ育成教育結実!?



《文化祭点描》



ホントに演技
かなあ…



11月に生まれるそうです。大変なときにわざわざおいでいただきました。